

1 単元名

Lesson 7 Wheelchair Basketball 「いちおしのパラアスリートをポスターで紹介しよう」

2 単元設定の理由

(1)教材について

- 本単元は、障がい者向けのスポーツと車いすバスケットボール日本代表の網本麻里選手の競技人生や競技に対する思いについて学習することを通して、前向きに物事に取り組む姿勢の大切さやスポーツに取り組む意義に触れ、よりよい生き方について考えるのに適した教材である。
- 学習指導要領の1目標(5)書くことウ「社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする」指導と位置付け、教科書本文中の表現を参考に、自分が関心を持ったパラアスリートを紹介する英文ポスターを書くことにつなげることができる。
- 新出の言語材料は be 動詞の過去形と過去進行形の肯定文、否定文、疑問文である。その用法を理解し習得することによって、学習者は、人物や出来事の過去の様子や過去のある一時的な瞬間においてなされていた動作について、正確に表現することができるようになる。

(2)学習者について

- 1年生は前期の国語の授業で「パリ 2024 オリンピック・パラリンピック」に対する若者の関心度についてのアンケート結果の原因を分析し、レポートを書く活動を通して障がい者スポーツについて見識を深めている。
- 授業アンケートの結果を見ると、2割以上の学習者が「書く」ことにいまだ苦手意識を感じている。理由としてつづりが覚えられていないことや語彙不足があげられるが、加えて書くことによる表現活動の際、そもそも題材を決めることに困難を感じる生徒も少なくない。一方書くことに意欲的な学習者は相当数おり、8割近い生徒は書くことが「よくできる」「できる」と感じている。
- 3人称単数現在形が導入された単元では、家族など第三者を ALT のマチュー先生へ紹介することにより、プレゼンテーション活動に積極的に関わった。コミュニケーションへの関心の高さは多くの学習者に感じられ、ペアや班活動にも活発に取り組む。

(3)指導について

- 単元を通した帯活動で、世界で活躍するパラアスリートを紹介する短い英文を読ませたり、導入時に大分国際車いすマラソンの際に取材した指導者の動画を見せたりすることで、多様な障がい者スポーツや地元で行われるパラスポーツの魅力に触れさせる。学習者は日頃障がい者スポーツに触れる機会はあまり無いが、世界で活躍するパラアスリートに関する英文を読むことで、自らの障がいに関心を持ち、前向きにスポーツに取り組む姿から勇気や希望を感じさせたい。
- これまで自分の関心のあることについて話したり書いたりすることには意欲的に取り組んできたが、社会的な題材について感じたことや意見を書くことを通して自己表現の幅を広げさせたい。特に苦手意識のある生徒については、語順表で英文の構造を確認させたり、ALT によるポスターサンプルで段落構成を確認させたりして自分の考えを表現する手立てとしたい。
- パラアスリートの実績や事実等を表現することで、人物の紹介をより深められることに気づかせる。これまでの単元では現在形を用いて自分以外の第三者を紹介する活動は行ったが、過去形を使えばより豊かに人物が紹介できることに気づかせたい。

3 単元の目標および評価規準

パラアスリートの魅力について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
①be 動詞の過去形の肯定文,否定文,疑問文と過去進行形の意味や働きを理解している。 ②パラアスリートの魅力について,簡単な語句や文を用いて,正確に書く技能を身に付けている。	自分のいちおしのパラアスリートの魅力について,国内外の車いすマラソン選手へ伝わるよう,考えたことや感じたこと,その理由などを,簡単な語句や文を用いて書いている。	自分のいちおしのパラアスリートの魅力について,国内外の車いすマラソン選手へ伝わるよう,考えたことや感じたこと,その理由などを,簡単な語句や文を用いて書こうとしている。

4 単元計画と評価計画及び方法

時	主な学習活動・ねらい	指導上の留意点【問いの工夫】	評価規準			評価方法
			知技	思判表	態度	
1	単元の目標を知り,見通しをもつ。	・大分国際車いすマラソンの動画を見せ,県内パラスポーツ行事の魅力に気づかせる。 ・パラアスリートの魅力を伝えるポスター作製をするために必要なことは何か,考えさせる。作製したポスターは来年度の車いすマラソン会場で掲示することを伝える。				
2	【Get Part1】マークのビデオメッセージを理解する。	・国枝慎吾選手(車いすテニス)についての英語の紹介を読ませる。 ・新出語句の導入,本文の聞き取り,文脈を考慮した音読活動を行う。	①			行動観察 ワークシート
3	【Get Part1】マークのビデオメッセージを復習する。	・Sandrine Martinet 選手(パラ柔道)についての英語の紹介を読ませる。 ・本文の内容を be 動詞の過去形を活用して書き起こさせる。	①			ワークシート
4	【Get Part2】マークとジンの電話のやりとりを理解する。	・鳥海連志選手(車いすバスケットボール)についての英語の紹介を読ませる。 ・新出語句の導入,本文の聞き取り,文脈を考慮した音読活動を行う。	①			行動観察 ワークシート
5	【Get Part2】マークとジンの電話のやりとりを復習する。	・Ambra Sabatini 選手(パラ陸上)についての英語の紹介文を読ませる。 ・本文の内容を過去進行形を活用して書き起こさせる。	①			ワークシート
6	【USE Read】網本選手についてのエッセイの要旨を読み取る。	・小田凱人選手(車いすテニス)についての英語の紹介文を読ませる。 ・網本選手のエッセイの要旨を読み取らせる。	①			ワークシート
7 本時	【USE Read】いちおしのパラアスリートの魅力が伝わる紹介文を書く。	・マチュー先生いちおしのパラアスリートの紹介を読み,ポスターに入れるべき内容に気づかせる。 ・ポスター作製にあたり,段落構成や英文に含める要素を確認させ,関心をもったパラアスリートの紹介文の下書きをする。		●	●	ワークシート
8	自分が関心をもったパラアスリートのポスターを個人で作る。	・グループで,お互いのポスター作製進捗状況を確認し,良いところ・改善点を評価し合う。 ・パラアスリートの紹介文の不十分な例を示し,どこを改善したらよくなるか,ペアで考えさせる。		●	●	行動観察
9	自分の英作文の内容や構成を見直す。	・ポスターに入れる写真等を選定し,魅力あるレイアウトにする。 ・自分の紹介文の不安な部分について友達に相談したり,お互いの文を回し読んでアドバイスを送りあったりさせる。		●	●	Google ドキュメント
10	自分が関心をもったパラアスリートのポスターを完成させる。	・前時に友達からもらったアドバイスをもとにポスターを完成させる。 ・完成したポスターを班で共有する。	②	●	●	Google ドキュメント 行動観察
11	パフォーマンステストをする。	・紹介した人以外のパラアスリートについて紹介文を書く。		○	○	
後日	ペーパーテストをする。	・ペーパーテストに取り組ませる。	①			ペーパーテスト

評価基準「書くこと」	
B	A
Opening・Body・Closing の文構成の下、 ①簡単な語句や文を用いて、分かりやすく書けている。 ②自分の経験やエピソードに触れながら、2つの要素（実績、人柄、困難を乗り越えた経験等）を用いて書けている。	Opening・Body・Closing の文構成の下、 ①簡単な語句や文を用いて、分かりやすく書けている。 ②自分の経験やエピソードに触れながら、3つ以上の要素（実績、人柄、困難を乗り越えた経験等）を用いて書けている。
（期待する生徒の成果物の例） I am Hiroshi Tanaka. I like play tennis. Oda Tokito is wheelchair tennis player. I respect him. He win 2024 Paris Paralympic games in wheelchair tennis. He is great tennis player. He wanted become soccer player, but he got cancer so he gave up. He became a wheelchair tennis player after he saw kunieda shingo in a movie. He don't like practice, but he practices hard. ①<u>He is strong and great player. Mr. Oda is my hero.</u>	（期待する生徒の成果物の例） I am Hiroshi Tanaka, and I want to be a doctor in the future. Through this lesson, I learned from Mr. Oda Tokito that making efforts is important. He is a wheelchair tennis player, and I respect him a lot. His dream was a soccer player, but he got cancer and gave up his dream. In 2012, he saw Kunieda Shingo in a movie of the London Paralympic Games and decided to become a wheelchair tennis player. He got the gold medal for the men's singles in the 2024 Paris Paralympic Games. Last year, ①<u>this performance touched my heart because he never gave up in the games.</u> ③<u>My dream is to be a doctor, so I study hard every day. I am not good at science, but I don't give up like Mr. Oda.</u>

5 本時案

(1)題材名 Lesson7 USE Read: Wheelchair Basketball

(2)本時のねらい 自分が関心を持ったパラアスリートについて,マチュー先生の書いた英文を分析する活動を通して,魅力が伝わる紹介文を書くことができる。

(3)展開

時間	学習活動	指導上の留意点	評価
2 5 10	1.本時の学習活動を確認する。 2. ウォームアップ 3.マチュー先生のいちおしのパラアスリートの紹介文を読む	○電子黒板にレッスンプランを提示する。 ○The Beatles “Hello, Good-bye”を手話を交えて歌う(教科書 付録 p.2) ○マチュー先生いちおしのパラアスリートの紹介文を読ませ,先生が一番伝えたいことは何か気づかせる。 ・読むことに苦手意識がある生徒への支援として,難しい語句については全体で確認しながら進める。 ・どのような情報を含めれば魅力が伝わるポスターが作製できるか,ペアで共有させる。	
国内外の車いすマラソン選手に伝わるよう,いちおしのパラアスリートの魅力を紹介する文を書こう。			
5 25 3	4.関心をもったパラアスリートについて考える。 ・自分にとって魅力あるパラアスリートとその理由について考える。 5.自分が関心をもったパラアスリートの紹介文を書く。 (1)語順表を確認する。 (2)下書きを書く。 (3)途中経過を共有する。 6.ふりかえりをする。	○これまで紹介したパラアスリートまたは自分自身で選んだパラアスリートの中から選んで紹介文を書いてよいことを伝える。 ○マチュー先生のポスターから取り入れられることについて考えさせる。 ○文章構成を考えさせる。 ・Opening・Body・Closing の構成を意識して書くことを促す。 ○ワークシートにポスター紹介文の下書きを書かせる。 ・教科書本文の表現を参考に書くことを促す。 ・苦手意識をもっている生徒には,友達の紹介文を参考にして書くことを促す。 ・単語や語彙の検索に CB を活用することを促す。 ○数名の紹介文を取り上げ,良いところや改善点を共有させる。 ・班で,自分が工夫したところを伝え合う。 ・個人で,どのように工夫したか振り返る。	行動観察 自分のいちおしのパラアスリートの魅力について,国内外の車いすマラソン選手へ伝わるよう,考えたことや感じたこと,その理由などを,簡単な語句や文を用いて書いている。【思考・判断・表現】 自分のいちおしのパラアスリートの魅力について,国内外の車いすマラソン選手へ伝わるよう,考えたことや感じたこと,その理由などを,簡単な語句や文を用いて書こうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート